

EXPOSURE LIGHTS Toro16 / Race19

基本操作・充電

充電する際は、USB-Cストームキャップ(背面の「EXPOSURE」ロゴ入りラバーキャップ)を開き、USB-C充電ポートにUSB-C充電ケーブルを奥まで確実に差し込んでください。
充電器を接続すると、背面ディスプレイに現在のバッテリー残量が表示されます。
充電中はLEDインジケーターが緑色に点滅し、充電が完了すると緑色に点灯します。
背面ボタンを1回押すと、現在の点灯モードおよびバッテリー残量(%)を確認できます。
ライト消灯中および充電中に背面ボタンを1回押すと、現在の充電状況を表示します。
ライト点灯中に背面ボタンを1回押すと、「HIGH」「MEDIUM」「LOW」の各点灯モードを切り替えることができます。
※OMS設定によっては、「MEDIUM」モードが設定されていない場合があります。
点灯モードと点滅モードを切り替えるには、ライト点灯中に背面ボタンを約2秒間長押ししてください。
点滅モード中に背面ボタンを1回押すと、点灯モードへ戻ります。
※点滅モード時の明るさはOMS設定の影響を受けません。
ライトが2回点滅するまで背面ボタンを長押しすると消灯します。
次回点灯時は、前回使用した設定を保持したまま点灯します。

最適化モードセレクト(OMS)

最適化モードセレクト(OMS)では、1～7のモードから用途に応じた点灯時間を選択できます。
各モードの設定内容については、右表*1をご参照ください。
ライト消灯中に背面ボタンをOMSアイコン(右図*2)が表示されるまで長押しすると、OMS設定モードに切り替わり
OMS設定画面で背面ボタンを1回押すごとにモードが切り替わります。希望するモードを表示した状態で約2秒間操作しないと、設定が自動的に保存されます。

*1

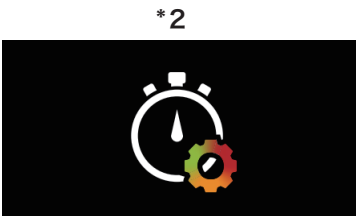
	H	M	L
1	R3		12
2	R6		24
3	R12		36
4	2		6
5	3	6	12
6	4	12	36
7	10	24	SOS

Reflex2.0 テクノロジー

本製品はReflex 2.0テクノロジーを搭載しています。内蔵されたサーミスタ、3Dジャイロセンサー、および3D加速度センサーが、走行中の気流、勾配、コーナリング時に発生する荷重変化を検知し、明るさを自動的に調整します。
「Reflex」モードは、OMS 1～3選択時の「HIGH」モードに相当します。
約20分間の走行でライダーの走行スタイルに合わせたキャリブレーションを行い、その設定は本体メモリーに保存されます。
次回以降も同じ設定が引き継がれます。
走行条件やライディングスタイルが変化した場合、自動的に再キャリブレーションが行われ、最適な明るさに調整されます。
Reflexモードで停止状態が続くと、バッテリー消費を抑えるため、自動的にスタンバイレベルまで減光します。
再び動きを検知すると、速やかに元の明るさへ復帰します。

注意

Reflexモードは非常に高い光量で照射するため、対向車や歩行者など他の道路利用者を眩惑するおそれがあります。
公道での走行時には使用しないでください。



Reserveモード

ディスプレイに表示された使用可能時間を使い切ると、自動的に「Reserve」モードへ移行します。
Reserveモードでは約10%の出力で最低30分間点灯を維持します。
ディスプレイには「RESERVE」と表示され、Reserveモード中は点灯モードを変更することはできません。

Power Bank(モバイルバッテリー)機能

本製品は、USB-C充電ポートから外部機器へ給電できるPower Bank(モバイルバッテリー)機能を搭載しています。
ライト消灯中に背面ボタンをPower Bankアイコン(右図*3)が表示されるまで長押しすると、Power Bankモードに切り替わります。
Power Bankアイコンが約2秒間表示され、LEDインジケーターが緑色に点灯すると、Power Bankモードが有効になります。
接続機器が2分間接続されない場合、または充電中の機器が2分以上取り外された場合は、自動的にPower Bankモードが解除されます。
Power Bankアイコンが表示されるまで背面ボタンを長押しすることで、手動でも解除できます。
Power Bankモードは、ライトの点灯・消灯にかかわらず使用できます。
取り付け方法
ブラケット下部の赤色のロックピンを押し下げながら、本体を後方へスライドさせると取り外すことができます。
取り付ける際は、ライトをブラケットのV字ガイドに沿ってスライドさせ、赤色のロックピンを押し下げます。
所定の位置まで差し込むと「カチッ」と音がしてロックされ、ライトが確実に固定されます。
ブラケットは、できるだけステムに近い位置へ取り付けることを推奨します。
ハンドル径35mmおよび31.8mmに対応しています。
35mm径のハンドルへ取り付ける場合は、黒色のゴム製シムを取り外してご使用ください。
ライトの照射角度を調整する際は、ブラケット固定ボルトを一度緩めて角度を調整し、その後しっかり締め付けて固定してください。
締付トルクは最大5N・mです。
ご使用前には、ライトがブラケットに確実に固定されていることを必ずご確認ください。



取り付け方法

ブラケット下部の赤色のロックピンを押し下げながら、本体を後方へスライドさせることで取り外すことができます。
取り付ける際は、ライトをブラケットのV字ガイドに沿ってスライドさせ、赤色のロックピンを押し下げてください。所定の位置まで差し込むと「カチッ」と音がしてロックされ、ライトが確実に固定されます。
ブラケットは、ステムにできるだけ近い位置へ取り付けることを推奨します。
本製品は、ハンドル径35mmおよび31.8mmに対応しています。35mm径のハンドルへ取り付ける場合は、黒色のゴム製シムを取り外して使用してください。
ライトの照射角度を調整する際は、ブラケット固定ボルトを一度緩め、角度を調整した後、確実に締め付けて固定してください。締付トルクは最大5N・mです。
ご使用前には、ライトがブラケットに確実に固定されていることを必ずご確認ください。